

平成23年度 一日体験入学テーマ

機械工学科

テーマ『ものづくりの体験』

自動車、飛行機、船、テレビ、コンピュータ、携帯電話などあらゆるモノを作る、「ものづくり」の基盤が機械工学です。今回は下記の8種のものづくりのどれかを体験してもらいます。いろいろな道具を使って実際に自分で作り、ものづくりの楽しさを体験してください。

- ①溶接でオリジナルペン立ての製作
- ②鋳造で金属を溶かしてアクセサリの製作
- ③レーザーでオリジナルフォトフレームの製作
- ④ポンポン船の製作
- ⑤レゴロボットの製作
- ⑥三次元CADでロケットの製図
- ⑦テオ・ヤンセン機構ロボットの製作
- ⑧材料の強さを測定（※グループ分けは当日行います。）

電気電子工学科

テーマ『LEDによるフラッシャーをつくろう』

携帯電話、パソコンやテレビなど、身の回りのあらゆるところに電子回路は使われています。電気電子工学科の体験授業では、発光ダイオードを光らせる駆動回路を作ります。現在、発光ダイオードは明るさも強くなり、長寿命の懐中電灯や室内照明、自動車のブレーキランプなど、さまざまな照明用に用いられています。ここでは、その点滅を制御する回路を自作します。自分で作成した回路が思い通りに動いたときの感動は言葉では言い表せないほど素晴らしいものです。

皆さんも電子回路の「実際」に触れてみませんか。

電子制御工学科

テーマ①『ロボットの操作体験』

卒研や映画「ロボコン」に出演したロボットなどを操作してみよう。

テーマ②『レスキューロボット操作体験』

カメラのついたレスキューロボットを操作して、けが人を助けよう。

電子制御工学科では、制御工学だけではなく、電気・電子工学や情報工学、機械工学などについて幅広く学ぶことができます。これら技術を応用した様々な実習・展示を体験してください。

物質工学科

テーマ『発泡材料作りの体験』

私たちの身の回りには様々な製品は様々な原材料からできています。そのような原材料を作るための基礎を勉強するのが物質工学科です。今回の体験入学では、発泡材料作りを体験して頂きます。発泡材料とは、身近な物と言うと発泡スチロールや家の壁の中に入れる断熱材として使われている材料のことで、たくさんの気泡を含んだ樹脂材料のことをいいます。全てのものづくりに必要な原材料作りを体験していただき。実験室見学もあります。